

2019年研究業績

科学研究費

文部科学省科学研究費	基盤研究 C : 18K08825 (2018-2021 年度)
研究課題名	胸部大動脈人工血管置換術中のレザースペックルフローグラフィによる眼血流測定
研究代表者	林 浩伸
研究分担者	松浦 豊明、岡本 全弘、吉谷 健司、井上 聡己、緒方 奈保子 川口 昌彦、谷口 繁樹
研究経費	計 429 万円

文部科学省科学研究費	基盤研究 (C) : 18K08897 (2018-2021 年度)
研究課題名	スーパーオキシドリッチ環境が脳虚血再還流に与える影響
研究代表者	井上 聡己
研究分担者	川口 昌彦
研究経費	計 416 万円

文部科学省科学研究費	若手研究 (B) : 17K17065 (2017-2019 年度)
研究課題名	急性呼吸促進症候群におけるヒストンメチル化酵素 Setdb2 の役割と臨床的意義
研究代表者	園部 奨太
研究分担者	-
研究経費	計 403 万円

文部科学省科学研究費	若手研究 (B) : 17K16751 (2017-2019 年度)
研究課題名	麻酔関連薬剤の長時間曝露が口腔癌細胞の生存に影響を与えるか？
研究代表者	西和田 忠
研究分担者	-
研究経費	計 390 万円

文部科学省科学研究費	基盤研究 (B) : 19H03754 (2019-2023 年度)
研究課題名	術後生活機能障害の5年間追跡調査とプレハビリテーションプログラムの有効性評価
研究代表者	川口 昌彦
研究分担者	位田 みつる、内藤 祐介、恵川 淳二、西和田 忠、井上 聡己、澤端 章好、城戸 顕、吉川 雅則、桐田 忠明、田中 優、川西 秀明
研究経費	計 1716 万円

文部科学省科学研究費	若手研究：19K18303（2019-2022年度）
研究課題名	メンブレントラフィックに着目した新たな疼痛メカニズムの解明
研究代表者	寺田 雄紀
研究分担者	-
研究経費	計 403 万円

文部科学省科学研究費	若手研究：19K18302（2019-2021年度）
研究課題名	全身麻酔下の VEP モニタリングにおける振幅低下時の最適警告基準の検討
研究代表者	植村 景子
研究分担者	-
研究経費	計 390 万円

文部科学省科学研究費	基盤研究（C）：（2020-2023年度）
研究課題名	直腸癌手術における電極付き尿道カテーテルを用いた術中排尿機能モニタリングの検討
研究代表者	阿部 龍一
研究分担者	林 浩伸、川口 昌彦、高谷 恒範、植村 景子、小山 文一、久下 博之
研究経費	計 420 万円

文部科学省科学研究費	基盤研究（C）：20K09203（2020-2022年度）
研究課題名	プレハビリテーションによる脳虚血後の高次機能障害の予防及びその機序に関する研究
研究代表者	恵川 淳二
研究分担者	井上 聡己、内藤 祐介、川口 昌彦
研究経費	計 429 万円

文部科学省科学研究費	基盤研究（C）：20K09310（2020-2023年度）
研究課題名	血管内皮細胞から ARDS の病態を解明する - ヒストン修飾酵素 SETDB の意義 -
研究代表者	園部 奨太
研究分担者	北島正大、小田朗永
研究経費	計 429 万円

文部科学省科学研究費	若手研究：20K17792（2020-2023年度）
研究課題名	ヘモグロビン小胞体の AKI 予防効果についての検討
研究代表者	内藤 祐介
研究分担者	-
研究経費	計 390 万円

文部科学省科学研究費	基盤研究 (C) : 20K09252 (2020-2022 年度)
研究課題名	麻酔関連薬剤の血管内皮グリコカリックスに対する影響および保護物質の検討
研究代表者	西和田 忠
研究分担者	-
研究経費	計 390 万円

学生講義

藤原重紀
伝達麻酔 2019.6.4

川口昌彦
麻酔について 2019.6.6

阿部龍一
気道管理 2019.6.6

北口勝康
術前患者管理 2019.6.6

下村俊行
周術期合併症 2019.6.10

新城武明
術中モニタリング 2019.6.10

山上裕章
痛みとペインクリニック 2019.6.10

林 浩伸
脳神経疾患の麻酔 2019.6.11

位田 みつる
小児麻酔・産科麻酔 2019.6.11

中本 達夫
術後疼痛管理 2019.6.11

四宮敏章
緩和医療 2019.6.17

吉谷健司
心臓血管手術の麻酔 2019.6.17

安宅 一晃
集中治療と急変対応 2019.6.17

田中 優
麻酔と統計 2019.6.20

下川 充
心肺蘇生法 2019.6.20

中川 雅史
血管確保と安全管理 2019.6.20

西和田 忠
腎不全・肝不全の急性管理 2019.6.21

井上 聡己
多臓器不全の病態と医療 2019.6.21

恵川 淳二
呼吸不全の急性期管理 2019.6.21

後藤 安宣
集中治療医学総論 2019.7.1

後藤 安宣
集中治療医学総論 2019.7.1

基本的臨床手技実習

阿部龍一

主な臨床実習（固定プログラムのみ）

四宮敏章	緩和ケアのカンファレンス
井上聡己	ICU 講義
阿部龍一	気道確保、気道挿管 術前評価、チャートの説明 蘇生実習
西和田 忠	ICU 講義

研究室配属実習

川口昌彦

キャリアパスメンター実習（第6学年）

川口昌彦

夏休みメンター実習

阿部龍一

統合試験・卒業試験作成

恵川淳二

院外委員会委員

川口昌彦

日本麻酔科学会 サイトビジット研修プログラム評価制度 WG ワーキンググループ長
日本麻酔科学会 周術期管理チーム認定審査委員会 副委員長
日本麻酔科学会 教育委員会 副委員長
日本麻酔科学会 機関誌専門部会 部会員
日本麻酔科学会 関西支部運営委員会 支部長
日本麻酔科学会 MEP モニタリングガイドライン作成 WG ワーキンググループ長
日本麻酔科学会 JA Clinical Reports エディトリアルボード Section Editor
日本麻酔科学会 認定審査委員会 第1部会(専門医認定)(口頭試験) オブザーバー
日本麻酔科学会 第66回学術集会実行委員 第8・麻酔全般 WG サテライトメンバー
日本臨床麻酔学会 評議員
日本臨床麻酔学会 誌編集刊行委員会査読委員
日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
日本心臓血管麻酔学会 利益相反委員会 委員
日本心臓血管麻酔学会 学術委員会 脳脊髄部会 委員
日本心臓血管麻酔学会 心臓血管麻酔専門医認定委員会 委員
日本心臓血管麻酔学会 副理事長
日本蘇生学会 理事・評議員・編集委員会委員長
日本集中治療医学会 評議員
日本老年麻酔学会 評議員
日本臨床神経生理学会 一般社団法人日本臨床神経生理学会 代議員
日本臨床神経生理学会 術中脳脊髄モニタリング小委員会 委員
日本神経麻酔集中治療学会 日本神経麻酔集中治療学会指導医

井上聡己

日本心臓血管麻酔学会学術委員会委員

院内委員会委員

川口昌彦

麻酔科部長
集中治療部部長
ペインセンターセンター長
周術期管理センター長
学長補佐(地域医療・大学連携担当)
集中治療部運営委員長
周術期管理センター運営委員長
「未来への飛躍」基金運営委員会同窓会(医学科)副会長
病院経営・運営協議会委員
中央手術部運営委員
産学官連携推進センター委員
大学院研究指導教員 博士課程(侵襲制御・生体管理医学、臨床神経モニター学)
大学院研究指導教員 修士課程(侵襲制御・生体管理医学、臨床神経モニター学)
大学院医学研究科博士課程委員
大学院医学研究科修士課程委員
大学院医学研究科修士課程運営委員
輸血療法委員会副委員長
医療安全・質評価・教育対策プロジェクト会議
医療情報システム運営委員
医療安全管理委員
脳死判定委員
臓器移植実行委員
院内がん登録委員
女性研究者支援センター運営委員
保険委員
先進医療等審査委員
臨床医学教育協議委員
臨床研修管理委員
動物実験委員
特定行為研修管理委員長
RST委員
IVRセンター運営委員
IVRセンター連絡協議会委員
セカンドオピニオン外来
救急医療運営委員
ハイブリッドOP室運用検討委員
医療ガス安全管理委員
医療の質評価委員
医療事故調査委員

四宮敏章（緩和ケアセンター）

緩和ケアセンター長
緩和ケアセンター運営委員長
緩和ケアセンター外来医長
病院運営協議会
がん診療連携拠点病院運営検討委員
乳腺センター運営委員
保険委員

井上聡己（集中治療部）

集中治療部副部長
集中治療部医局長
集中治療部運営副委員長
特定行為研修管理委員
大学院研究指導教員 博士課程（侵襲制御・生体管理医学）
大学院研究指導教員 修士課程（侵襲制御・生体管理医学）
分析・対策検討チーム
R S T委員

渡邊恵介（ペインセンター）

ペインセンター副センター長
ペインセンター医局長
ペインセンター外来医長
地域医療連携院内実務委員

田中優（麻酔科）

中央手術部連絡委員副委員長
医薬材料対策プロジェクト委員
医療の質評価委員

恵川淳二（中央手術部）

中央手術部医局長
中央手術部連絡委員
医療安全推進室副室長
I V Rセンター連絡協議会委員

阿部龍一（中央手術部）

ポリクリ担当

園部奨太（集中治療部）

麻酔科副医局長
リスクマネージャー
電子カルテ・診察情報管理委員
N S T委員

林 浩伸（麻酔科）

麻酔科外来医長
大学院研究指導教員 博士課程（侵襲制御・生体管理医学、臨床神経モニター学）
大学院研究指導教員 修士課程（侵襲制御・生体管理医学、臨床神経モニター学）

藤原亜紀（麻酔科）

麻酔科病棟医長
麻酔科外来医長

麻酔西和田忠（集中治療部）

麻酔科医局長
輸血療法委員
緊急医療プロジェクト委員
R S T委員

植村景子（中央手術部）

リスクマネージャー
I C T委員
当直調整

木本勝大（中央手術部）

電子カルテ・診察情報管理委員
保険担当医長

椿康輔（集中治療部）

I C T委員会

位田みつる（中央手術部）

クリティカルパス推進委員
周術期管理センター外来医長

著書：欧文

2019年業績
<書：欧文>

Hironobu Hayashi, Masahiko Kawaguchi.
Spinal Cord Injury During Spinal Surgery.
Essentials of Neurosurgical Anesthesia&Critical Care (2nd Ed). Springer. p239-241. 2019. Ansgar M. Brambrink, Jeffrey R. Kirsch Editors

著書：邦文

<著書：和文>

藤原 亜紀
ペインクリニック治療指針 改訂第6版.
真興交易(株). 2019. 協力者. 編集：日本ペインクリニック学会治療指針検討委員会

高谷 恒範
代表的な誘発電位の特徴 ー脳神経外科分野における術中神経モニタリング 2ー.
検査と技術. Vol.47, No.1. 2019.

位田 みつる、川口 昌彦.
8. 臓器から見る血圧：脳.
LiSA 別冊 '19. (Vol.26 別冊秋号.) メディカル・サイエンス・インターナショナル. p55-60. 2019.09.14

川口 昌彦
40. 脳外科の麻酔.
最新主要文献とガイドラインでみる 麻酔科学レビュー 2019.
株総合医学社. p222-226. 2019.05.25. 監修者：山蔭 道明、廣田 和美

川口 昌彦
41. Awake craniotomy の麻酔.
最新主要文献とガイドラインでみる 麻酔科学レビュー 2019.
株総合医学社. p227-230. 2019.05.25. 監修者：山蔭 道明、廣田 和美

位田 みつる
B. 術前管理 1. 診察・評価 「術前に必要な検査とは ～ルーチンはないのですか？～」.
一歩進んだ麻酔管理 ～常識は常に真実か？～.
克誠堂出版(株). p47-49. 2019.05.01. 編集：国沢 卓之 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座 教授

位田 みつる
B. 術前管理 1. 診察・評価 「術前評価や介入 ～だから大事なのですね～」.
一歩進んだ麻酔管理 ～常識は常に真実か？～.
克誠堂出版(株). p50-52. 2019.05.01. 編集：国沢 卓之 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座 教授

位田 みつる
B. 術前管理 1. 診察・評価 「プレハビリテーション？ ～リハビリテーションの誤植ではないのですね～」.
一歩進んだ麻酔管理 ～常識は常に真実か？～.
克誠堂出版(株). p53-54. 2019.05.01. 編集：国沢 卓之 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座 教授

林 浩伸
E. 術中管理 (IV) 1. 脳神経手術 「セボフルランとデスフルラン ～まったく同じでないようです～」.
一歩進んだ麻酔管理 ～常識は常に真実か？～.
克誠堂出版(株). p133-135. 2019.05.01. 編集：国沢 卓之 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座 教授

林 浩伸
E. 術中管理 (IV) 1. 脳神経手術 「MEP 施工時は、吸入麻酔薬は使用不可か ～意外と使えるデスフルラン？～」.
一歩進んだ麻酔管理 ～常識は常に真実か？～.
克誠堂出版(株). p136-137. 2019.05.01. 編集：国沢 卓之 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座 教授

原著：欧文

< 原著：欧文 >

Yamanaka K, Inoue S, Naito Y, Kawaguchi M.
Amiodarone does not affect brain injury in a rat model of transient forebrain ischemia.
Medicina intensiva 43(8). p457-463. 2019. 原著

Yusuke Naito, Mitsuru Ida, Ryo Yamamoto, Kazuya Tachibana, Keiko Kinouchi.
The effect of labor epidural analgesia on labor, delivery, and neonatal outcomes: a propensity score-matched analysis in a single Japanese institute.
JA Clinical Reports (2019)5:40. 2019. 原著

Terada Y, Inoue S, Konda M, Egawa J, Ueda J, Kirita T, Kawaguchi M.
Effects of deep sedation under mechanical ventilation on cognitive outcome in patients undergoing surgery for oral and maxillofacial cancer and microvascular reconstruction.
Medicina Intensiva 43(1). p3-9. 2019. 原著

Jun Asada, Mitsuru Ida, Mariko Sato, Naoko Okamoto, Masahiko Kawaguchi.
Associated factors with delayed ambulation after abdominal surgery.
Journal of Anesthesia. pp1-5. 2019. First Online: 16 October 2019. 原著

Tepei Ogawa, Satoki Inoue, Mitsuyo Inada, Masahiko Kawaguchi.
Postoperative intensive care unit admission does not affect outcomes in elective surgical patients with severe comorbidity.
Medicina Intensiva. 2019. Available online: 21 February 2019. 原著

Kohei Matsuba, Takafumi Tsujimoto, Masahiko Kawaguchi, Satoki Inoue.
Cuff leakage caused by automatic cuff pressure monitor and water condensation in the inflation tube of Microcuff(R) endotracheal tube
Anaesthesia and Intensive Care 47(3). p300-301. 2019. 原著.

Hiroyo Tsuyada, Satoki Inoue, Takahiro Tsujimoto, Tepei Ogawa, Mitsuyo Inada, Masahiko Kawaguchi.
Impact of nursing experience on cancellation of light sedation for mechanically ventilated patients in a setting of 1 : 2 nurse-patient ratio.
*Anaesthesiology Intensive Therapy*51(3). p210-217. 2019. 原著.

AyaTakechi, Satoki Inoue, Masahiko Kawaguchi.
Anaesthesia management by residents does not alter the incidence of self-reported anaesthesia awareness: A teaching hospital-based propensity score analysis.
*Anaesthesia Critical Care & Pain Medicine*38(1). p63-68. 2019. 原著

Takeaki Shinjo, Hironobu Hayashi, Tsunenori Takatani, Eishu Boku, Hiroyuki Nakase, Masahiko Kawaguchi.
Intraoperative feasibility of bulbocavernosus reflex monitoring during untethering surgery in infants and children.
Journal of Clinical Monitoring and Computing 33(1). p155-163. 2019. 原著

Kohshi Hattori, Kenji Yoshitani, Shinya Kato, Masahiko Kawaguchi, Mikito Kawamata, Manabu Kakinohana, Yoshitsugu Yamada, Michiaki Yamakage, Kimitoshi Nishiwaki, Shunsuke Izumi, Yusuke Yoshikawa, Yoshiteru Mori, Kazuko Hasegawa, Yoshihiko Onishi.
Association Between Motor-Evoked Potentials and Spinal Cord Damage Diagnosed With Magnetic Resonance Imaging After Thoracoabdominal and Descending Aortic Aneurysm Repair.
Journal of Cardiothoracic and Vascular Anesthesia 33(7). p1835-1842. 2019. 原著

Pritam Gurung, Yasushi Motoyama, Tsunenori Takatani, Yoshiaki Takamura, Yasuhiro Takeshima, Ryosuke Matsuda, Kentaro Tamura, Shuichi Yamada, Fumihiko Nishimura, Ichiro Nakagawa, Young-Su Park, Masahiko Kawaguchi, Hideyuki Ohnishi, Hiroyuki Nakase.
Transient Augmentation of Intraoperative Motor Evoked Potentials During Middle Cerebral Artery Aneurysm Surgery. *World Neurosurgery* pE1-6. 2019. Available online 13 June 2019. 原著

Mitsuru Ida, Hiroki Onodera, Motoo Ymauchi, Masahiko Kawaguchi.
Preoperative sleep disruption and postoperative functional disability in lung surgery patients: a prospective observational study.
Journal of Anesthesia pp1-8. 2019. First Online:12 June 2019. 原著

Kazue Sawami, Mitsuo Kimura, Tetsuro Kitamura, Masahiko Kawaguchi, Mihoko Furusumi, Chizuko Suishu, Naoko Morisaki, Sonomi Hattori.
Cognitive ability and psychological effectiveness of brain training dance robot therapy for elderly people.
OA Journal of Neuropsychiatry pp1-7. 2019. Published on:20 June 2019. 原著

Kazue Sawami, Mitsuo Kimura, Tetsuro Kitamura, Masahiko Kawaguchi, Mihoko Furusumi, Chizuko Suishu, Naoko Morisaki, Sonomi Hattori.
The effect of cognitive dance therapy as dementia prevention International.
Medicine 1(3). 2019. First Published: 8 May 2019. 原著

Tadashi Nishiwada, Yoshitaka Kawaraguchi, Keiko Uemura, Masahiko Kawaguchi.
Morphine inhibits cell viability and growth via suppression of vascular endothelial growth factor in human oral cancer HSC-3 cells.
Journal of Anesthesia 33(3). p408-415. 2019. 原著

Mitsuru Ida, Yuka Tachiiri, Mariko Sato, Masahiko Kawaguchi.
Neutrophil-to-lymphocyte ratio as indicator to severe complication after pancreaticoduodenectomy or distal pancreatectomy.
Acta Anaesthesiologica Scandinavica 63(6). p739-744. 2019. 原著

原著：和文

< 原著・和文 >

小野寺 広希、位田 みつる、山内 基雄、川口 昌彦. 開腹手術を受けた患者の術前睡眠障害が術後生活機能に及ぼす影響－アクチグラフを用いた予備的研究－. 麻酔 68(12). p1289-1294. 2019. 原著

奥田 千愛、位田 みつる、川口 昌彦. 開心術における術前の栄養状態、組織灌流状態と術後感染症との関連の検討 Cardiovascular Anesthesia 23(1). p37-42. 2019. 原著

大井 彩子、林 浩伸、高谷 恒範、本山 靖、中瀬 裕之、川口 昌彦. 頭蓋底腫瘍摘出術における経頭蓋電気刺激による顔面神経運動誘発電位モニタリングの信頼性の検討. 麻酔 68(4). p354-362. 2019. 原著

重松 英樹、川口 昌彦、田中 誠人、林 浩伸、高谷 恒範、岩田 栄一郎、奥田 哲教、増田 佳亮、川崎 佐智子、山本 雄介、田中 康仁. 術中の脊髄モニタリング波形消失の対応について－対応フローチャートとチェックリストの効果－. Journal of Spine Research 10(2). p125-129. 2019. 原著

高谷 恒範、重松 英樹、本山 靖、中瀬 裕之、川口 昌彦. 術中神経モニタリングにおけるチェックリストの運用と安全管理の現状について. 臨床神経生理学 47(3). p131-138. 2019. 原著

総説その他：欧文

< 総説その他：欧文 >

Yuka Tachiiri, Satoki Inoue, Masahiko Kawaguchi.

A case of thoracic pneumatosi due to severe coughs and tracheal tube displacement induced by tracheal tube size mismatch. *JA Clinical Reports* 5(1):8. pp1-4. 2019. Published online : 09 February. その他.

Shota Sonobe, Satoki Inoue, Tadashi Nishiwada, Junji Egawa, Masahiko Kawaguchi.

A case of subcutaneous emphysema/mediastinal emphysema during the use of humidified high-flow nasal cannula. *JA Clinical Reports* 5(1):85. pp1-3. 2019. Published online 26 December 2019. その他.

Mitsuru Ida, Yuka Akasaki, Masahiko Kawaguchi.

Persistent hypoxia following transvenous lead extraction with excimer laser. *Journal of Clinical Anesthesia* 53. p39. 2019. その他

Shinji Tsukamoto, Yuu Tanaka, Andreas F Mavrogenis, Akira Kido, Masahiko Kawaguchi, Costantino Errani.

Is Treatment With Denosumab Associated With Local Recurrence in Patients With Giant Cell Tumor of Bone Treated With Curettage? A Systematic Review.

Clinical Orthopaedics & Related Research. 2019. Publish Ahead of Print, POST AUTHOR CORRECTIONS, 26 November 2019

Azusa Hirota, Satoki Inoue, Masahiko Kawaguchi. Improvement in Neonatal Refractory Hypoxia by Airway Pressure Release Ventilation With a Cuffed Tube and Intracuff Pressure Monitoring. *Asian Journal of Anesthesiology* 57(4). p130-131. 2019. その他

Arun George, Hironobu Hayashi, John F. Bebaawy, Antoun Koht.

Somatosensory evoked potential loss due to intraoperative pulse lavage during spine surgery: case report and review of signal change management. *Journal of Clinical Monitoring and Computing* pp1-8. 2019. First Online: 05 March 2019. その他

Masato Tanaka, Hideki Shigematsu, Masahiko Kawaguchi, Hironobu Hayashi, Tsunenori Takatani, Eiichiro Iwata, Akinori Okuda, Yasuhiko Morimoto, Sachiko Kawasaki, Keisuke Masuda, Yusuke Yamamoto, Yasuhito Tanaka.

Muscle-evoked Potentials After Electrical Stimulation to the Brain in Patients Undergoing Spinal Surgery are Less Affected by Anesthetic Fade With Constant-voltage Stimulation Than With Constant-current Stimulation.

Spine 44(21). p1492-1498. 2019. その他

Masahiko Kawaguchi, Hiroki Iida, Satoshi Tanaka, Naokazu Fukuoka, Hironobu Hayashi, Shunsuke Izumi, Kenji Yoshitani, Manabu Kakinohana, The MEP Monitoring Guideline Working Group of the Safety Committee of the Japanese Society of Anesthesiologists (JSA).

A practical guide for anesthetic management during intraoperative motor evoked potential monitoring.

Journal of Anesthesia p1-24. 2019. First Online: 19 October 2019. その他

Atsushi Sawada, Shanshan Wang, Minyu Jian, Joseph Leem, Jesse Wackerbarth, Junji Egawa, Jan M. Schilling, Oleksandr Platoshyn, Alice Zemljic-Harpf, David M. Roth, Hemal H. Patel, Piyush M. Patel, Martin Marsala, Brian P. Head.

Neuron-targeted caveolin-1 improves neuromuscular function and extends survival in SOD1(G93A) mice. *THE FASEB JOURNAL* 33(6). p7545-7554. 2019. その他

Kenji Yoshitani, Masahiko Kawaguchi, Kazuyoshi Ishida, Kengo Maekawa, Hiroshi Miyawaki, Satoshi Tanaka, Hiroyuki Uchino, Manabu Kakinohana, Yasuhiro Koide, Miyuki Yokota, Hirotsugu Okamoto, Minoru Nomura.

Guidelines for the use of cerebral oximetry by nearinfrared spectroscopy in cardiovascular anesthesia: a report by the cerebrospinal Division of the Academic Committee of the Japanese Society of Cardiovascular Anesthesiologists (JSCVA). *Journal of Anesthesia* 33(2). p167-196. 2019. その他

Keisuke Masuda, Hideki Shigematsu, Masato Tanaka, Eiichiro Iwata, Yusuke Yamamoto, Masahiko Kawaguchi, Tsunenori Takatani, Sachiko Kawasaki, Yasuhito Tanaka.

Monophasic transcranial constantcurrent versus constant-voltage stimulation of motor-evoked potentials during spinal surgery.

Scientific Reports 9(1). p3773. 2019. その他

Kohei Matsuba, Takafumi Tsujimoto, Masahiko Kawaguchi, Satoki Inoue.

Cuff leakage caused by automatic cuff pressure monitor and water condensation in the inflation tube of Microcuff(R) endotracheal tube. *Anaesthesia and Intensive Care* 47(3). p300-301. 2019. その他

Mitsuru Ida, Kaori Matsumura, Masahiko Kawaguchi.

Acute hypoglycemia during cesarean delivery in a patient with Type-1 diabetes mellitus.

International Journal of Obstetric Anesthesia 39. p144-145. 2019. その他

Mitsuru Ida, Mariko Sumida, Masahiko Kawaguchi.

Intraoperative subarachnoid migration of the epidural catheter used for continuous infusion leading to delayed detection. *Journal of Clinical Anesthesia* 55. p115. 2019. その他

Keiji Hashizume, Aki Fujiwara, Keisuke Watanabe, Masahito Kamihara, Shohei Iwasaki, Hiroaki Yamagami. A Prospective Comparison of CT-Epidurogram Between Th1-Transforaminal Epidural Injection and Th1/2-Parasagittal Interlaminar Epidural Injection for Cervical Upper Limb Pain. *Pain Physician* 22. p165-176. 2019. その他

Ryo Momosaki, Marika Tsuboi, Yuichi Yasufuku, Ken Furudate, Tomohiko Kamo, Kazuaki Uda, Yuu Tanaka, Masahiro Abo.

Conclusiveness of Cochrane Reviews in physiotherapy: a systematic search and analytical review. *International Journal of Rehabilitation Research* 42. p97-105. 2019. その他

総説その他：和文

< 総説その他：和文 >

井上 聡己、武澤 恵理子、三木 光範、恵川 淳二、稲田 充代、川口 昌彦.
疑似窓、装飾を施したICUに対する患者、患者家族へのアンケート.
臨床麻酔 43(8). p1125-1128. 2019. その他

内藤 祐介、竹内 宗之.
Neurally adjusted ventilatory assist (NAVA) は乳児でこそ最適!
日本集中治療医学会雑誌 26(3). p161-162. 2019. その他

内藤 祐介、川口 昌彦.
当院における臨床工学技士麻酔アシスタントの歩み.
臨床麻酔 43(8). 2019. その他

林 浩伸、川口 昌彦.
3. 周周期における生理検査の実際 10) 術中神経モニタリング (1) 術中脳波のモニタリング.
Medical Technology 47(13). p1515-1521. 2019. (2019/12月号 臨時増刊). その他

位田 みつる
術後に施行した腹横筋膜面ブロック施行が原因と考えられる遅発性呼吸抑制の1症例.
臨床麻酔 43(12). 2019. その他

川西 秀明、林 浩伸.
全身麻酔下で神経機能を確認するためのモニタリング機器.
臨床麻酔 43(12). p1611-1621. 2019. その他

位田 みつる、川口 昌彦.
質疑応答 術後せん妄のリスク因子に関して.
臨床麻酔 43(11). p1497-1498. 2019. その他

林 浩伸.
術中運動誘発電位モニタリングの標準化に向けて 術中運動誘発電位モニタリングのための刺激・記録方法の基礎.
日本臨床麻酔学会誌 39(7). p699-706. 2019. その他

川口 昌彦、国沢 卓之、岡本 浩嗣、野村 実.
専門医制度とサブスペシャリティ 日本心臓血管麻酔学会が目指すサブスペシャリティ.
日本臨床麻酔学会誌 39(7). p684-690. 2019. その他

川口 昌彦、飯田 宏樹.
「術中運動誘発電位モニタリングの標準化に向けて」によせて.
日本臨床麻酔学会誌 39(7). p698. 2019. その他

小野寺 広希、松成 泰典、小西 康司、萱島 道徳、恵川 淳二、川口 昌彦.
デスフルランと酸素の設定濃度と測定濃度との差は流量と1回換気量で変化する.
臨床麻酔 43(3). p499-503. 2019. その他

井上 聡己、武澤 恵理子、重光 秀信、川口 昌彦.
EMC(Effective Medical Creation)：奈良医大の試み.
臨床麻酔 43(10). p1337-1342. 2019. その他

植村 景子、林 浩伸、川口 昌彦.
覚醒下脳外科手術におけるMAC(monitored anesthesia care).
日本臨床麻酔学会誌 39(2). p156-163. 2019. その他

位田 みつる、川口 昌彦.
脳機能モニターと合併症：運動誘発電位モニタリングに伴う咬傷と挿管チューブ損傷.
臨床麻酔 43(5). p707-710. 2019. その他

渡邊 恵介.
急性期帯状疱疹痛に対する神経根パルス高周波を用いた治療戦略.
ペインクリニック (別冊春号) 40. pS205-S213. 2019. その他

国際学会発表：特別講演

< 国際学会発表：講演 >

Masahiko Kawaguchi.
A Practical Guide for Anesthetic Management during Intraoperative Motor Evoked Potential Monitoring.
Euroanaesthesia2019 The European Anaesthesiology Congress. 2019.06.03. Vienna, Austria. Lecture,ESA Sessions

Masahiko Kawaguchi.
Strategy and Anaesthetic Management in Intraoperative Monitoring of Motor Evoke Potentials.
The 13th Biennial MSA Conference. 2019.2.8-9. Yangon, Myanmar. 講演

Masahiko Kawaguchi.
Intraoperative Neurophysiological Monitoring: Clinical Pearls.
20th Annual Conference of the Indian Society of Neuroanaesthesiology and Critical Care. Evolving Frontiers in Neuroanesthesia and Neurocritical Care.
2019.2.15-17. Haryana, India. 講演

< 国内学会発表：講演 >

田中 優.
GRADE の講義・デモ.
コクランジャパン 系統的レビュー（フルレビュー）ワークショップ.
2019.12.15. 京都. 講師

田中 優.
非標準データの解析と研究デザイン.
コクランジャパン 系統的レビュー（フルレビュー）ワークショップ.
2019.12.15. 京都. 講師

田中 優.
研究の検索：講義と演習.
コクランジャパン 系統的レビュー（フルレビュー）ワークショップ.
2019.12.14. 京都. 講師

川口 昌彦.
周術期モニタリングと筋弛緩.
三重筋弛緩制御研究会. 2019.12.07. 三重. 講演

恵川 淳二.
日新電設 お客様感謝セミナー 「Safety-Net・MBT」について.
日新電設 お客様感謝セミナー. 2019.11.22. 大阪. 講演.

川口 昌彦.
術中神経モニタリングと麻酔管理.
御茶ノ水麻酔フォーラム. 2019.11.16. 東京. 講演

古家 仁.
熟練麻酔科医による勉強会（2） 周術期管理チームと看護師の気管挿管.
日本臨床麻酔学会 第39回大会. 2019.11.07. 長野. 講演

田中 優.
プロトコル構成：講義.
信州 コクランレビュー プロトコル ワークショップ. 2019.11.02. 長野. 講師

田中 優.
研究の検索：講義と演習.
信州 コクランレビュー プロトコル ワークショップ. 2019.11.02. 長野. 講師

川口 昌彦.
プレハビリテーションによる術後身体機能改善を目指した取り組み.
㈱大塚製薬工場 社内研修会. 2019.10.29. 大阪. 講演

恵川 淳二.
周術期における循環管理の基礎.
Edwards Perioperative Hemodynamic Course 周術期の循環・輸液管理を学ぶ. 2019.10.26. 大阪. 講演

高谷 恒範.
教育セミナーⅢ「生理」.
第59回日本臨床衛生検査技師会近畿支部医学検査学会. 2019.10.26. 滋賀. 講演

川西 秀明.
頸動脈内膜剝離術における脳血流評価としてのレーザースペックルフローグラフィによる眼血流モニタリング.
第10回 眼科レーザースペックル研究会 世話人会. 2019.10.19. 東京. 講演

川口 昌彦.
健康長寿と周術期管理.
周術期循環管理セミナー 2019. 2019.10.12. 愛知. 特別講演

高谷 恒範.
術中神経モニタリングのピットフォール -症例から学ぶ-.
第 68 回神経生理検査勉強会 第 23 回宿泊研修セミナー. 2019.09.15. 北海道. 講師

高谷 恒範.
これだけは知っておこう術中脳神経モニタリング秘訣とコツ -最新の術中神経モニタリングについて-.
第 68 回神経生理検査勉強会 第 23 回宿泊研修セミナー. 2019.09.14. 北海道. 講師.

川口 昌彦.
奈良県立医大における周術期管理センターの運用 ~臨床工学技士、リハビリテーション、ソーシャルワーカー、臨床心理士の介入を含めて~
-ワンポイントレッスン：術前プレハビリテーション-.
旭川バイタルサインセミナー. 2019.08.31. 北海道. 講師

高谷 恒範.
PSG 機器の特性および簡易検査機器に求めるもの.
第 19 回日本 PSG 研究会中四国支部例会. 2019.08.18. 岡山. 講師

川口 昌彦.
健康長寿と周術期管理.
第 26 回京滋麻酔科医会 学術講演会. 2019.08.09. 京都. 講師

田中 優.
文献評価演習 論文のデータ抽出 講義演習.
2019 年度 女性健康学演習・周産期看護学演習 (大学講義). 2019.07.26. 京都. 講師

渡邊 恵介.
疼痛治療におけるアブレーションの EBM とその実際.
日本ペインクリニック学会 第 53 回大会. 2019.07.18. 熊本. 指定演題 (日本専門医機構認定麻酔科領域講習 2)

渡邊 恵介.
慢性疼痛に対するペインクリニック診療の実際.
橿原地区医師会勤務医部会学術講演会. 2019.07.11. 奈良. 講師

田中 優.
文献評価法.
大学講義. 2019.07.08. 京都. 京都大学. 講師

渡邊 恵介.
トリガーポイントブロックの臨床に役立つ裏技.
第 6 回トリガーポイント研究会. 2019.06.08. 福岡. 特別講演

川口 昌彦.
奈良県立医科大学の多職種周術期管理の取り組み.
日本麻酔科学会 第 66 回学術集会. 2019.06.01. 神戸. 会長企画

内藤 祐介、川口 昌彦.
奈良県立医科大学における特定行為研修の歩み.
日本麻酔科学会 第 66 回学術集会. 2019.05.31. 神戸. 委員会企画

川口 昌彦.
日本専門医機構研修：サイトビジット研修プログラム評価制度について.
日本麻酔科学会 第 66 回学術集会. 2019.05.30. 神戸. 委員会企画

川口 昌彦.
術中誘発電位モニタリングにおける臨床工学技士の役割.
第 29 回日本臨床工学会. 2019.05.18. 盛岡. 講演

田中 優.
プロトコル構成：講義.
京都コクランレビュー プロトコル ワークショップ. 2019.05.18. 京都. 講師

田中 優.
研究の検索：講義と演習.
京都コクランレビュー プロトコル ワークショップ. 2019.05.18. 京都. 講師

渡邊 恵介.
慢性疼痛に対する薬物治療.
奈良県薬剤師会生涯研修セミナー. 2019.04.18. 奈良. 特別講演

渡邊 恵介.
ペインクリニック診療の実際.
第 18 回 日本良導絡自律神経学会. 2019.04.14. 大阪. 講師

惠川 淳二.
術後の呼吸モニタリングを考える.
第 26 回奈良県医師会麻酔部会 学術講演会 奈良県医師会麻酔部会総会. 2019.03.30. 奈良. 講演

井上 聡己.
病室にアミューズメント? 快適環境プロジェクト【EMC Effective Medical Creation 奈良医大の試み】.
第 46 回日本集中治療医学会学術集会. 2019.03.02. 京都. 特別企画

川口 昌彦.
高齢化社会における周術期管理: デスフルランを用いた運動誘発電位モニタリング.
仙台周術期管理セミナー. 2019.02.22. 仙台. 特別講演

渡邊 恵介.
頸椎疾患に対するペインクリニック診療.
奈良県臨床整形外科医会研修会. 2019.02.02. 奈良. 講師

四宮 敏章.
第 6 回宇治徳洲会病院 緩和ケア研修会.
第 6 回宇治徳洲会病院 緩和ケア研修会. 2019.01.26. 京都. 講師

国際学会発表: シンポジウム

Mitsuru Ida, Masahiko Kawaguchi. Importance of prehabilitation as perioperative management for neurosurgery. The 23rd Annual Meeting of Japanese Society for Neuroscience in Anesthesiology and Critical Care. 2019.03.15. Nara, Japan. シンポジウム

< 国内学会発表: シンポジウム >

川口 昌彦. 当院における五感刺激による認知機能障害予防の試み. 日本臨床麻酔学会 第 39 回大会. 2019.11.07. 長野. シンポジウム

渡邊 恵介. 頸部交感神経節ブロック. 第 15 回 神経ブロック手技シンポジウム. 2019.10.05. 大阪. シンポジウム

藤原 亜紀. 胸部交感神経節ブロック. 第 15 回 神経ブロック手技シンポジウム. 2019.10.05. 大阪. シンポジウム

内藤 祐介, 川口 昌彦. 周術期コーディネーター、麻酔科医! 第 41 回 日本手術医学会総会. 2019.09.27. 東京. パネルディスカッション

川口 昌彦. 麻酔科専門医サブスペシャリティとしての心臓血管麻酔専門医プログラムの現状と今後/新プログラムと新整備基準. 第 24 回学術大会 日本心臓血管麻酔学会. 2019.09.21. 京都. 特別シンポジウム

川口 昌彦. 奈良県立医科大学附属病院での周麻酔期の多職種連携の現状.
第 24 回学術大会 日本心臓血管麻酔学会. 2019.09.21. 京都. コメディカルシンポジウム

藤原 亜紀, 渡邊 恵介. 神経障害性疼痛の最新トピックス —メカニズムと治療— 神経障害性疼痛に対するインターベンション治療.
日本ペインクリニック学会 第 53 回大会. 2019.07.20. 熊本. 指定演題 (シンポジウム)

渡邊 恵介, 藤原 亜紀. 帯状疱疹後神経痛の評価と治療の実際. 日本ペインクリニック学会 第 53 回大会. 2019.07.20. 熊本. 指定演題 (シンポジウム)

高谷 恒範. 遠位部前大脳動脈クリッピングにおける直接刺激運動誘発電位を用いた術中モニタリングの経験.
第 25 回日本脳神経モニタリング学会. 2019.06.29. 東京. シンポジウム

川口 昌彦. 奈良県立医科大学の多職種周術期管理の取り組み. 日本麻酔科学会 第 66 回学術集会. 2019.06.01. 神戸.
会長企画: 周術期管理を担う医療従事者を如何に集めるか?

川口 昌彦. 日本専門医機構研修: サイトビジット研修プログラム評価制度について. 日本麻酔科学会 第 66 回学術集会.
0-06.01 2019.05.30. 神戸. 神戸国際展示場 2 号館 2F 2A 会議室. 委員会企画 (教育委員会: 認定制度に関する講演)

新城 武明, 林 浩伸, 重松 英樹, 高谷 恒範, 川口 昌彦. 球海綿体反射モニタリングのための経尿道刺激デバイスの開発と従来法との比較検討.
第 30 回日本臨床モニター学会総会. 2019.04.12. 千葉. ミニシンポジウム

高谷 恒範, 板倉 毅, 林 浩伸. Hands-on Seminar on Neuromonitoring. 第 23 回日本神経麻酔集中治療学会. 2019.03.16. 奈良. ハンズオンセミナー

林 浩伸. 運動誘発電位モニターの基本. 第 23 回日本神経麻酔集中治療学会. 2019.03.16. 奈良. シンポジウム

渡邊 恵介. 三叉神経ブロック. 第 14 回神経ブロック手技シンポジウム. 2019.03.02. 大阪. シンポジウム

内藤 祐介. 麻酔科に携わる看護師の教育 ~なにをを目指すか~. 第 1 回周麻酔期看護学会. 2019.02.16. 東京. 座談会

渡邊 恵介, 藤原 亜紀. 慢性痛治療におけるインターベンションの役割. 第 48 回日本慢性疼痛学会. 2019.02.15. 岐阜. オープニングシンポジウム

国際学会発表：一般演題

Shota Sonobe, Masahiro Kitabatake, Natsuko Imakita, Atsushi Hara, Ryutarō Furukawa, Tomoko Nishimura, Noriko Ouji-Sageshima, Toshihiro Ito.

Histone modification enzyme SET domain bifurcated 2 (Setdb2) regulates acute inflammation in murine model of acute respiratory distress syndrome (ARDS).

第48回日本免疫学会学術集会. 2019.12.11. 浜松.

YT. Takatani, Y. Motoyama, M. Kawaguchi, H. Nakase.

Motor evoked potential during functional hemispherotomy for a pediatric patient with refractory epilepsy due to Rasmussen encephalitis. a case report. 7th Congress of the International Society of Intraoperative Neurophysiology and Educational Course / ISIN 2019. 2019.10.31. Vienna,Austria.

K. Yoshitani, M. Kawaguchi, M. Kawamata, M. Kakinohana.

Motor evoked potentials <25 percent of the control value were associated with postoperative motor deficits at discharge in thoracic aortic repair.

7th Congress of the International Society of Intraoperative Neurophysiology and Educational Course / ISIN 2019. 2019.10.31. Vienna,Austria.

H. Hayashi, T. Takatani, H. Shigematsu, M. Kawaguchi.

Evaluation of anesthetic fade phenomenon on myogenic motor evoked potential in prolonged spine surgery.

7th Congress of the International Society of Intraoperative Neurophysiology and Educational Course / ISIN 2019. 2019.10.31. Vienna,Austria.

Y. Motoyama, Y. Takamura, T. Takatani, Y. Takeshima, R. Matsuda, K. Tamura, S. Yamada, F. Nishimura, I. Nakagawa, Y. Park, M. Kawaguchi, H. Nakase.

Comparison of intraoperative neurophysiological monitoring with preoperative balloon test occlusion for internal carotid artery occlusion.

7th Congress of the International Society of Intraoperative Neurophysiology and Educational Course / ISIN 2019. 2019.10.31. Vienna,Austria.

Kazue Sawami, Mitsuo Kimura, Tetsuro Kitamura, Masahiko Kawaguchi, Mihoko Furusumi, Chizuko Suishu, Naoko Morisaki, Sonomi Hattori. Improving Positive Emotions and Promoting Exchanges through Robot Therapy.

11th International Association of Gerontology and Geriatrics Asia/Oceania Regional Congress. 2019.10.23-27. Taipei,Taiwan.

Kosuke Tsubaki, Satoki Inoue, Mitsuru Ida, Junji Egawa, Masahiko Kawaguchi.

Evaluation of Gas Embolism Using Transesophageal Echocardiography During Laparoscopic Liver Resection.

The Anesthesiology Annual Meeting 2019 (ASA). 2019.10.20. Orlando,Florida,US.

Makiko Konda, Ryu Okutani.

Early Operation on Multiple Rib Fractures with Flail Chest Follows a Good Outcome.

The Anesthesiology Annual Meeting 2019 (ASA). 2019.10.20. Orlando,Florida,US.

Junji Egawa, Akane Kinomoto, Miwa Kitaguchi, Satoki Inoue, Kosuke Tsubaki, Masahiko Kawaguchi. Postoperative Vision-related QOL Deterioration after RALP.

The Anesthesiology Annual Meeting 2019 (ASA). 2019.10.20. Orlando,Florida,US.

Junji Egawa, Akane Kinomoto, Miwa Kitaguchi, Satoki Inoue, Kosuke Tsubaki, Masahiko Kawaguchi. **【Featured Abstracts】**

Postoperative Vision-related QOL Deterioration after RALP.

The Anesthesiology Annual Meeting 2019 (ASA). 2019.10.19. Orlando,Florida,US.

Mariko Sumida, Mitsuru Ida, Yusuke Naito, Yuka Tachiiri, Masahiko Kawaguchi.

Association between intraoperative hypotension with or without large blood loss and acute kidney injury after pancreaticoduodenectomy and distal pancreatectomy.

The Anesthesiology Annual Meeting 2019 (ASA). 2019.10.19. Orlando,Florida,US.

Junji Egawa, Akane Kinomoto, Miwa Kitaguchi, Masahiko Kawaguchi.

Postoperative vision-related quality of life deterioration after robot-assisted radical prostatectomy.

Society for Neuroscience in Anesthesiology and Critical Care 47th Annual Meeting. 2019.09.14. Phoenix,Arizona.

Kie Yoshimura, Mituru Ida, Yusuke Naito, Masahiko Kawaguchi.

Change in Functional Disability Evaluated Using the 12-item WHODA2.0 Questionnaire after Spinal Surgery:A Prospective Observational Study.

Society for Neuroscience in Anesthesiology and Critical Care 47th Annual Meeting. 2019.09.14. Phoenix,Arizona.

Hironobu Hayashi, Keiko Uemura, Tunenori Takatani, Masahiko Kawaguchi.

Evaluation of the reliability of flash visual evoked potential monitoring in neurosurgery to detect postoperative permanent visual dysfunction.

Society for Neuroscience in Anesthesiology and Critical Care 47th Annual Meeting. 2019.09.14. Phoenix,Arizona.

Mitsuru Ida, Yusuke Naito, Junji Egawa, Satoki Inoue, Masahiko Kawaguchi.

The patients background not responding on 3 months after surgery in prospective observational study.

European Society of Anaesthesiology 2019. 2019.06.02. Vienna,Austria.

Masahiko Kawaguchi.

Improvement of recording of motor evoked potentials during thoracoabdominal aortic aneurysm surgery.

The 13th Meeting of Asian Society of Cardiothoracic Anesthesia,(The 17th International Congress of Cardiothoracic and Vascular Anesthesia).

2019.06.06. Seoul,Korea.

Hironobu Hayashi.

Application of ocular blood flow measured laser speckle flowgraphy for assessment of cerebral perfusion during carotid endarterectomy.

The 17th International Congress of Cardiothoracic and Vascular Anesthesia,The 13th Meeting of Asian Society of Cardiothoracic Anesthesia.

2019.06.08. Seoul,Korea.

Kosuke Tsubaki, Kei Kasahara, Ryuichi Nakano, Akiyo Nakano, Keiichi Mikasa, Masahiko Kawaguchi, Hisakazu Yano.

Molecular epidemiology and clinical characteristics of Staphylococcus aureus bacteraemia in Japanese adults.

European Congress of Clinical Microbiology and Infectious Diseases. 2019.04.16. Amsterdam, Netherlands.

Yuki Terada, Shoko Morita-Takemura, Ayami Isonishi, Tatsuhide Tanaka, Hiroshi Okuda, Kouko Tatsumi, Takeaki Shinjo, Masahiko Kawaguchi, Akio Wanaka.

【Excellent Presentation Session (Basic science)】

NGF and BDNF expression in mouse DRG after spared nerve injury.

The 6th Congress of Asian Society for Neuroanesthesia and Critical Care. 2019.03.15. Nara,Japan.

Yuka Tachiiri, Mitsuru Ida, Mariko Sato, Masahiko Kawaguchi.

Preoperative hematologic parameters as independent predictors of complication after pancreaticoduodenectomy and distal pancreatectomy.

The 6th Congress of Asian Society for Neuroanesthesia and Critical Care. 2019.03.16. Nara,Japan.

Yuu Tanaka, Kayo Ueda, Mitsuru Ida, Yusuke Naito, Junji Egawa, Satoki Inoue, Masahiko Kawaguchi. The validation of the Japanese version of Quality of Recovery score-15 : a pilot study.

The 6th Congress of Asian Society for Neuroanesthesia and Critical Care. 2019.03.16. Nara,Japan.

Masahiko Kawaguchi.

Strategy and Anaesthetic Management in Intraoperative Monitoring of Motor Evoke Potentials.

13th Biennial Myanmar Conference of Anaesthesia and Intensive Care 2019. 2019.02.08. Yangon,Myanmar.

H H Dash, Kwek Tong Kiat, M Kawaguchi, Nidhi Panda, Gentle Shrestha.

Neuroanaesthesiology in Asia. How we stand as a growing superspeciality?

20th Annual Conference of the Indian Society of Neuroanesthesiology and Critical Care. Evolving Frontiers in Neuroanesthesia and Neurocritical Care.

2019.02.15. Gurugram, India.

Masahiko Kawaguchi.

Intraoperative Neurophysiological Monitoring: Clinical Pearls.

20th Annual Conference of the Indian Society of Neuroanesthesiology and Critical Care. Evolving Frontiers in Neuroanesthesia and Neurocritical Care.

2019.02.15. Gurugram, India.

Takeaki Shinjo, Hironobu Hayashi, Masahiko Kawaguchi. Application of Trans-urethral Electrical Stimulation for Intraoperative Bulbocavernosus Reflex Monitoring during Spine Surgery under General Anesthesia. American Clinical Neurophysiology Society 2019 Annual Meeting & Courses.

2019.02.09. Las Vegas,US.

< 国内学会発表：優秀演題 >

木本 勝大、渡邊 恵介、藤原 亜紀、篠原 こずえ、川口 昌彦.

MRI上の血管圧迫の有無は突発性三叉神経痛の診療に影響するか？.

日本ペインクリニック学会 第53回大会. 2019.07.19. 熊本. 一般演題（優秀演題）

北村 絢、新城 武明、林 浩伸、高谷 恒範、朴 永銖、川口 昌彦.

小児の脊髄係留解除術中における球海綿体反射モニタリングの検討.

第23回日本神経麻酔集中治療学会. 2019.03.16. 奈良. 優秀演題（臨床部門 最優秀演題）

谷 季恵、位田 みつる、内藤 祐介、川口 昌彦.

未破裂脳動脈瘤患者での手術前後の生活機能評価.

第23回日本神経麻酔集中治療学会. 2019.03.16. 奈良. 優秀演題

< 国内学会発表：一般演題 >

位田 みつる、植田 三恵、川口 昌彦.

脊髄くも膜下麻酔で施工される帝王切開中の音環境.

第123回 日本産科麻酔学会. 2019.11.24. 東京.

石田 美希、紀之本 茜、赤崎 由佳、位田 みつる、内藤 祐介、川口 昌彦.

総腸骨バルーン留置下に施行した帝王切開で左外腸骨動脈血栓を生じた一例.

第123回 日本産科麻酔学会. 2019.11.23. 東京.

石原 泉、位田 みつる、乾 つぶら、五十嵐 稔子、川口 昌彦.

妊娠中に硬膜外無痛分娩を選んだローリスク妊婦の無痛分娩に対する認識と健康行動について.

第123回 日本産科麻酔学会. 2019.11.23. 東京.

佐藤 眞理子、園部 奨太、西和田 忠、恵川 淳二、井上 聡己、川口 昌彦.

重症患者移送時の問題点（モニタリングおよび搬送担当システムについて）.

日本蘇生学会第38回大会. 2019.11.15. 長崎.

恵川 淳二、辰巳 満俊、川口 昌彦.

スマートデバイスを用いたモニタリングシステムの開発.

日本臨床麻酔学会 第39回大会. 2019.11.08. 長野.

田中 優、西和田 忠、恵川 淳二、川口 昌彦.

麻酔領域のコクランレビューの現状と未来への課題の考察.

日本臨床麻酔学会 第39回大会. 2019.11.08. 長野.

柳野 静香、川口 昌彦、阿部 龍一、紀之本 茜.

高度に拡張した気管をもつ患者で、挿管後の術中人工呼吸管理に難渋した一例.

日本臨床麻酔学会 第39回大会. 2019.11.08. 長野.

佐藤 真理子、内藤 祐介、位田 みつる、恵川 淳二、川口 昌彦。
周麻酔期看護師育成に対する他職種意識調査。
日本臨床麻酔学会 第39回大会。2019.11.08。長野。

川西 秀明、恵川 淳二、小西 康司、萱島 道徳、川口 昌彦。
当院の麻酔アシスタント業務の現状について。
日本臨床麻酔学会 第39回大会。2019.11.08。長野。

石川 智喜、植村 景子、林 浩伸、川口 昌彦。
全身麻酔中にてんかん波の出現を認め、覚醒不良を呈した一症例。
日本臨床麻酔学会 第39回大会。2019.11.07。長野。

住田 真理子、林 浩伸、植村 景子、川口 昌彦。
全身麻酔下における EEG ヘッドセット AE-120A を用いた脳波モニターの使用経験。
日本臨床麻酔学会 第39回大会。2019.11.07。長野。

信川 冴子、位田 みつる、北村 絢、西和田 忠、恵川 淳二、川口 昌彦。
腹横筋膜腫ブロック後に呼吸抑制をきたした一例。
日本臨床麻酔学会 第39回大会。2019.11.07。長野。

植村 景子、林 浩伸、松田 良介、西和田 忠、川口 昌彦。
Awake craniotomy での体位関連痛と不穏に対してデクスメトミジンを使用した3症例の検討。
第17回 日本 Awake Surgery 学会。2019.10.12。大阪。

吉田 美和、仲川 洋介、位田 みつる、萱島 道徳、川口 昌彦、桐田 忠昭。
当院周術期管理センター口腔機能管理分の現状。
第41回 日本手術医学会総会。2019.09.28。東京。

下辻 寛子、仲川 洋介、上田 順宏、位田 みつる、吉田 美和、川口 昌彦、桐田 忠昭。
経頭蓋電気刺激運動誘発電位モニタリング使用症例における咬傷に対する歯科的評価。
第41回 日本手術医学会総会。2019.09.28。東京。

佐藤 真理子、位田 みつる、内藤 祐介、川口 昌彦。
奈良県立医科大学における周麻酔期死亡の現状調査。
第41回 日本手術医学会総会。2019.09.28。東京。

岡本 直子、位田 みつる、佐藤 真理子、浅田 淳、川口 昌彦。
婦人科手術を受けた患者の術後離床を妨げる因子についての検討。
第41回 日本手術医学会総会。2019.09.28。東京。

浅田 淳、佐藤 真理子、岡本 直子、位田 みつる、川口 昌彦。
全身麻酔下消化器外科手術患者の術後1日目の離床割合と離床阻害因子についての検討。
第41回 日本手術医学会総会。2019.09.28。東京。

駒田 行生、堀川 勝代、金子 匡伸、小走 嘉彦、川渕 康司、草田 祥子、位田 みつる、西村 友美、川口 昌彦。
手術患者の栄養管理についての調査：栄養介入が必要な患者に対する介入効果の検証。
第41回 日本手術医学会総会。2019.09.28。東京。

宮田 麻世、赤崎 由佳、内藤 祐介、位田 みつる、新城 武明、川口 昌彦。
18トリソミー合併ファロー四徴症の心内修復術の麻酔経験。
第24回学術大会 日本心臓血管麻酔学会。2019.09.21。京都。

椿 康輔、新城 武明、位田 みつる、内藤 祐介、寺田 雄紀、恵川 淳二、井上 聡己、川口 昌彦。
腹腔鏡下肝臓切除術中に左心系へ気腹ガスの流入を認めた3症例の検討。
第24回学術大会 日本心臓血管麻酔学会。2019.09.20。京都。

赤崎 由佳、西和田 忠、奥田 千愛、井上 聡己、川口 昌彦。
食道癌術後にCO2ナルコーシスを発症し、その原因として残存筋弛緩が考えられた1例。
日本麻酔科学会 第65回関西支部学術集会。2019.09.14。大阪。

廣田 あずさ、椿 康輔、宮田 麻世、西和田 忠、井上 聡己、川口 昌彦。
腹腔鏡下肝臓切除術中に起こったガス塞栓の診断に経食道心エコーによるモニタリングが有用であった一例。
日本麻酔科学会 第65回関西支部学術集会。2019.09.14。大阪。

篠原 こずえ、渡邊 恵介、藤原 亜紀、木本 勝大、福本 倫子、川口 昌彦。
带状疱疹に伴う筋力低下症例の検討。
日本ペインクリニック学会 第53回大会。2019.07.20。熊本。

藤原 亜紀、渡邊 恵介、木本 勝大、篠原 こずえ、川口 昌彦。
初診時破局化指数は带状疱疹後神経痛発症の予測因子となるか？
日本ペインクリニック学会 第53回大会。2019.07.19。熊本。

石川 智喜、井上 聡己、園部 奨太、西和田 忠、恵川 淳二、川口 昌彦。
パイロットチューブ内に生じた結露と自動カフ圧計の組み合わせによって生じた重篤なカフリークの症例。
日本集中治療医学会 第3回関西支部学術集会。2019.07.06。大阪。

廣田 あずさ、井上 聡己、椿 康輔、園部 奨太、西和田 忠、恵川 淳二、川口 昌彦。
難治性低酸素血症を呈した新生児に対して、カフ付き気管チューブを使用し、APRVによる人工呼吸器管理を行った症例。
日本集中治療医学会 第3回関西支部学術集会。2019.07.06。大阪。

高谷 恒範.

Rasmussen 脳炎の小児患者に対する半球離断術に運動誘発電位を施行した一症例.
第 25 回日本脳神経モニタリング学会. 2019.06.29. 東京.

小林 恭代、塚本 真治、石田 由佳子、田中 優、降矢 芳子、堀川 博誠、城戸 顕、杉江 和馬.
誤嚥性肺炎を契機に入院したパーキンソン病患者における嚥下障害に関する課題.
第 56 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2019.06.14. 神戸.

奥田 千愛、井上 聡己、紀之本 茜、川口 昌彦.
麻酔不満足因子の検討.
日本麻酔科学会 第 66 回学術集会. 2019.05.31. 神戸.

紺田 眞規子、奥谷 龍.
フレイルチェストを伴う多発肋骨骨折に対する早期手術の有用性の検討.
日本麻酔科学会 第 66 回学術集会. 2019.05.30. 神戸.

木本 勝大、渡邊 恵介、藤原 亜紀、篠原 こずえ、川口 昌彦.
両側慢性硬膜下血腫による脳圧亢進が疑われた脳脊髄液漏出症の 1 症例.
第 49 回日本ペインクリニック学会関西地方会学術集会. 2019.05.11. 大阪.

藤原 亜紀、渡邊 恵介、木本 勝大、篠原 こずえ、川口 昌彦.
奈良県立医科大学における硬膜外癒着剥離術の施行状況と効果の検討.
第 49 回日本ペインクリニック学会関西地方会学術集会. 2019.05.11. 大阪.

赤崎 由佳、位田 みつる、川口 昌彦.
脊髄くも膜下麻酔下帝王切開術後の呼吸抑制の発生と関連因子についての調査.
日本区域麻酔学会 第 6 回学術集会. 2019.04.19. 高知.

住田 真理子、位田 みつる、川口 昌彦.
全身麻酔下で持続投与に使用されていた硬膜外カテーテルがくも膜下腔へ迷入した 1 例.
日本区域麻酔学会 第 6 回学術集会. 2019.04.18. 高知.

新城 武明、林 浩伸、重松 英樹、高谷 恒範、川口 昌彦.
球海綿体反射モニタリングのための経尿道刺激デバイスの開発と従来法との比較検討.
第 30 回日本臨床モニター学会総会. 2019.04.12. 千葉.

高谷 恒範、朴 永銖、本山 靖、重松 英樹、田中 康仁、中瀬 裕之、林 浩伸、川口 昌彦.
陰部テタヌス刺激 MEP (post tetanic pudendal stimulation MEP) の検討.
第 23 回日本神経麻酔集中治療学会. 2019.03.16. 奈良.

植村 景子、林 浩伸、赤崎 由佳、高谷 恒範、川口 昌彦.
当院における視覚誘発電位の信頼性の検討.
第 23 回日本神経麻酔集中治療学会. 2019.03.16. 奈良.

口 美輪、山村 祐司、堀内 俊孝、栗田 直子、山口 綾子、謝 慶一、長畑 敏弘、浦西 龍之介、三好 教生.
アプローチ困難な未破裂脳底動脈瘤に対して rapid ventricular pacing を用いてクリッピング術を施行した一例.
第 23 回日本神経麻酔集中治療学会. 2019.03.16. 奈良.

辻本 雄大、井上 聡己、恵川 淳二、三木 光範、西浦 聡子、武澤 恵理子、富岡 亮登、稲田 充代、川西 秀明、川口 昌彦.
ICU における疑似窓を主体とした Effective Medical Creation(EMC) の取り組み.
第 46 回日本集中治療医学会学術集会. 2019.03.03. 京都.

井上 聡己、辻本 雄大、宮前 勇志.
ARDS 患者の人工呼吸器離脱支援.
第 46 回日本集中治療医学会学術集会. 2019.03.02. 京都.

小川 哲平、井上 聡己、川口 昌彦.
ハイリスク患者の周術期管理における ICU 管理が患者予後に与える影響.
第 46 回日本集中治療医学会学術集会. 2019.03.02. 京都.

辻本 雄大、松谷 悠里、福山 久美子、小川 哲平、井上 聡己.
当院 ICU における ICU Diary の取り組みの現状と課題.
第 46 回日本集中治療医学会学術集会. 2019.03.02. 京都.

立入 由佳、井上 聡己、園部 奨太、西和田 忠、恵川 淳二、川口 昌彦.
気管チューブによる刺激が呼吸器離脱を困難にし、縦郭気腫を生じた症例.
第 46 回日本集中治療医学会学術集会. 2019.03.02. 京都.

紺田 眞規子、西田 朋代、宮市 功典、林下 浩士、奥谷 龍.
フレイルチェストを伴う多発肋骨骨折に対して受傷後早期に手術を実施し救命し得た一症例.
第 46 回日本集中治療医学会学術集会. 2019.03.02. 京都.

園部 奨太、井上 聡己、立入 由佳、内藤 祐介、寺田 雄紀、西和田 忠、恵川 淳二、川口 昌彦、北畠 正大、伊藤 利洋.
エビジェネティクス解析を用いた急性呼吸促進症候群 (ARDS) の病態解明.
第 46 回日本集中治療医学会学術集会. 2019.03.01. 京都.

藤原 亜紀、渡邊 恵介. FBSS に対する硬膜外腔癒着剥離術. 第 48 回日本慢性疼痛学会. 2019.02.16. 岐阜.

位田 みつる、川口 昌彦.
手術後機能障害の発生とその関連因子についてのコホート研究.
奈良県立医科大学第 42 回公開講座：平成 30 年度後期 くらしと医学. 2019.02.16. 奈良.

木本 勝大、渡邊 恵介、藤原 亜紀、篠原 こずえ.
種々のブロック治療が無効であった L3 圧迫骨折後の腰痛に固有背筋ブロックが著効した 1 症例.
第 48 回日本慢性疼痛学会. 2019.02.15. 岐阜.

重松 英樹、川口 昌彦、林 浩伸、高谷 恒範、田中 誠人、川崎 佐智子、山本 雄介、田中 康仁.
Efficiency を用いた Monophasic 刺激における左右上下肢 CMAP 振幅比較 一定電流 vs 定電圧刺激一.
第 40 回脊髄機能診断研究会. 2019.02.02. 東京.

高谷 恒範、朴 永銖、重松 英樹、田中 誠人、本山 靖、増田 佳亮、新城 武明、林 浩伸、田中 康仁、中瀬 裕之、川口 昌彦.
腰部脊髄手術における球海綿体反射モニタリングの有用性.
第 40 回脊髄機能診断研究会. 2019.02.02. 東京.

国際学会発表：座長

< 国際学会発表：座長 >

渡邊 恵介.
脊椎手術後の難治性疼痛で肝障害を来し不幸な転機を辿った 1 症例.
第 10 回 関西痛みの診療研究会. 2019.12.21. 大阪. 座長

四宮 敏章.
特別講演 「毎日がサイコオンコロジー～サイコオンコロジー専門クリニックの可能性～」.
第 8 回 奈良県サイコオンコロジー研究会. 2019.11.29. 奈良. 座長

川口 昌彦.
教育講演 8 (日本における妊産婦脳卒中の現状とその克服のための指針).
第 123 回 日本産科麻酔学会. 2019.11.24. 東京. 座長

渡邊 恵介.
第 27 回 奈良痛みの治療研究会：開会挨拶.
第 27 回 奈良痛みの治療研究会. 2019.11.16. 奈良.

渡邊 恵介.
特別講演 1.
第 27 回 奈良痛みの治療研究会. 2019.11.16. 奈良. 座長

川口 昌彦.
特別講演 2.
第 27 回 奈良痛みの治療研究会. 2019.11.16. 奈良. 座長

川口 昌彦.
第 27 回 奈良痛みの治療研究会：閉会挨拶.
第 27 回 奈良痛みの治療研究会. 2019.11.16. 奈良.

川口 昌彦.
学生・研修医向けセミナー.
日本蘇生学会第 38 回大会. 2019.11.15. 長崎. 座長

川口 昌彦.
ランチョンセミナー (5) 局所麻酔科における鎮静管理～あなたの施設において麻酔科医の関与をどう考えますか？
日本臨床麻酔学会 第 39 回大会. 2019.11.07. 長野. 座長

四宮 敏章.
特別事例検討 4 母親としての役割を大切にするがん患者とその子どもへの治療期から看取りまでのサポートのあり方.
第 43 回 日本死の臨床研究会年次大会. 2019.11.03. 兵庫. 座長

高谷 恒範.
一般演題：生理 (3 題).
2019 年度 日臨技近畿支部医学検査学会 (第 59 回). 2019.10.26. 滋賀. 座長

林 浩伸.
第 10 回 眼科レーザースペックル研究会：開会挨拶
第 10 回 眼科レーザースペックル研究会. 2019.10.19. 東京. 開会挨拶

渡邊 恵介.
シンポジウム 1 「超音波ガイド下神経ブロック」.
第 15 回神経ブロック手技シンポジウム. 2019.10.05. 大阪. 座長

川口昌彦.
特別講演2「周術期禁煙と麻酔」.
第9回奈良麻酔科シンポジウム. 2019.07.26. 大阪. 座長

川口昌彦.
第9回奈良麻酔科シンポジウム：開会挨拶
第9回奈良麻酔科シンポジウム. 2019.07.26. 大阪. 開会挨拶

川口 昌彦.
一般演題（口演）11 [高周波熱凝固].
日本ペインクリニック学会 第53回大会. 2019.07.19. 熊本. 座長

園部 奨太.
一般演題9 [感染2].
日本集中治療医学会 第3回関西支部学術集会. 2019.07.06. 大阪. 座長

井上 聡己.
優秀演題：審査員
日本集中治療医学会 第3回関西支部学術集会. 2019.07.06. 大阪. 審査員

川口 昌彦.
ランチョンセミナー2（領域講習）「惑星探査時代における医療モニターの役割と期待」.
第25回日本脳神経モニタリング学会. 2019.06.29. 東京. 座長

川口 昌彦、齋藤 清.
術中脳脊髄神経モニタリングにおける基準の共有. 第24回日本脳神経モニタリング学会 脳神経モニタリングにおける基準の共有. 2018.07.07. 東京

田中 優.
一般演題 ポスターセッション.
第2回 Cochrane Japan 学術研究会 2019. 2019.06.15. 東京. 座長

四宮 敏章.
下肢還流におけるドレナージ機能不全がもたらす組織恒常性の破綻について.
周術期リスクマネジメントセミナー. 2019.05.21. 奈良. 座長

川口 昌彦.
がん患者におけるVTEマネジメント～周術期と治療のポイント～.
周術期リスクマネジメントセミナー. 2019.05.21. 奈良. 座長

藤原 亜紀.
一般演題II.
第49回ペインクリニック学会関西地方会学術集会. 2019.05.11. 大阪. 座長

川口 昌彦.
イブニングセミナー「救急集中治療領域で夜な夜な脳波モニタリング—aEEGの魅力—」.
第30回日本臨床モニター学会総会. 2019.04.12. 千葉. 座長

川口 昌彦.
特別講演2：オピオイド治療を再考する.
第9回奈良痛みを考える会. 2019.04.06. 奈良. 座長

川口 昌彦.
特別講演：周術期管理チーム養成事業の展開.
第26回奈良県医師会麻酔部会 学術講演会 奈良県医師会麻酔部会総会. 2019.03.30. 奈良. 座長

川口 昌彦.
優秀演題（基礎）：審査委員
第23回日本神経麻酔集中治療学会. 2019.03.16. 奈良. 審査委員

川口 昌彦.
口演140 安全・安楽.
第46回日本集中治療医学会学術集会. 2019.03.03. 京都. 座長

渡邊 恵介.
一般演題9 頸肩・上肢痛.
第48回日本慢性疼痛学会. 2019.02.15. 岐阜. 座長

田中 優.
関西支部症例検討会（マンスリー）.
関西支部症例検討会（マンスリー）. 2019.02.09. 座長

四宮 敏章、小野 由利加.
第71回まほろばPEACE緩和ケア研修会.
第71回まほろばPEACE緩和ケア研修会. 2019.02.03. 奈良. 座長

川口 昌彦.
第31回日本老年麻酔学会 共催セミナー5.
第31回日本老年麻酔学会. 2019.02.02. 東京. 座長